		To be seen a		- tout		٠.	<b>1</b>			Г	
1年次 基 礎		2年次 基礎·展開		3年次 展開·応用		4年次		-			卒業認定・学位授与の方針 (DP)
			·				展				(DF)
1セメ 【教育学基礎】	2セメ	3セメ	4セメ	5セメ	6セメ	7セメ	8セメ	1			
教育学概論	教職論		教育方法学 (令和3年度以前 入学生)	教育課程論	教育の社会と制度	教育法規			$\bigcap$	)	
	教育哲学		オテエア 教育方法論(ICTの活用を 含む) <i>(令和4年度以降入学</i>								
	教育社会学		生)								DP1. 教育に関する確かな知識やそれ
	生涯学習論										を伝える豊かな表現力を持ち、激 しく変化していく社会の教育課題
		【教科教育基礎】						Ì			に的確に対応できる高い技術を身につけている。
		児童国語	児童社会	児童体育	学校現場でのポルトガル語						(C-21) (10)
		児童算数	児童理科								
		児童生活	児童音楽								
		児童造形	児童家庭					·;			
			児童英語								DP2.
	【心理学等】					v					子供の心身の成長を支え、さま ざまな課題を発見し、その問題を
	教育·学校心理学	特別支援教育の基礎		教育相談	生徒・進路指導の理論 及び方法						主体的・積極的に工夫し、解決する能力を身につけている。
					及び方伝						> bill/12/3/12/3/17 € 50
						)					
											DP3.
[   - 4+1											日本の歴史と伝統そして文化に
【伝統】 児童文化論	教育史									$\rightarrow$	立脚した広い視野を持つと同時 に、それとは異なる歴史や伝統、
		,									文化を持つさまざまな世界を尊重 しながら未来を創造していく教育
										V	<ul><li>に関心を持つ資質を身につけている。</li></ul>
											Ψ0
	【ゼミナール・選択基礎演習】 教育研究基礎演習 I	教育研究基礎演習Ⅱ	教育研究基礎演習Ⅲ		教育研究演習Ⅱ	教育研究演習Ⅲ	教育研究演習IV		卒		DP4.
	スポーツ健康科学演習	3X R 3/17L ÆWEIX B II	WHALLER CHAIR	プロジェクト研究 I	プロジェクト研究Ⅱ	プロジェクト研究Ⅲ	プロジェクト研究IV	!	業 研		教師としての使命感や責任感を 持ち、多様な他者と協働しながら
	) W. JEWTI IN			) = V = V   HIJUI	) - V = V   W   / U II	) = V = J   HIJUM	7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 -		究		目標に向かい、よりよい社会の実
											現に寄与することができる。
		【施設・教育実習等】									
		介護等体験実習		教育実習事前事後指導	教育実習(小学校)	教育実習事前事後指導	教育実習 I				
		万 吸 寸 件		(小学校)	次日大日(八九(八)	(中等)	教育実習Ⅱ				DP5.
【指導法及び実践法】							2017.01				高い志、公正な態度、広い視 野、柔軟な思考等、教師としてふさ
道徳の理論及び指導法					特別活動の指導法	総合的な学習の時間の	教職実践演習(初等)				わしい人格を身につけ、子供に知 育・徳育・体育の指導を適切にバ
		[#L1] #L+-> \			14 04 41 41 42 14 42 144	指導法	DUMPS PAIN TO TO				ランスよく行うことができる。
		【教科教育】 社会科教育法	国語科教育法	図画工作科教育法	生活科教育法						
		理科教育法	算数科教育法	英語科教育法	家庭科教育法						
		音楽科教育法	体育科教育法	NHITT TA FILA	AVELLA HITA			ļ			DP6. (学校教育)
		日本行教目仏	〒 日 1 次 日 仏								小学校教育に即応した学習内容 の追究と各教科の指導法を修得
				プログラミング教育演習	ICT教育教材開発演習						し、教科毎に授業が展開できるとと もに、個々の発育発達に応じた対
			【教科教育(応用)】	ri i	型科実験指導法Ⅱ						応ができる。
			【教件教育(応用)】	生代夫被拍导法 I	<b>垤付夫</b> 鞭拍导法Ⅱ			_	igcup	J	